



全日病 S-QUE 看護師特定行為研修

臨床推論

共通科目



3.医療面接の理論と演習・実習 ロールプレイ (2)

筑波大学 医学医療系 地域医療教育学 講師

阪本 直人 氏

行動変容

～演習編～

講師：阪本 直人

筑波大学 医学医療系 地域医療教育学 講師

筑波大学附属病院 総合診療グループ

家庭医療専門医・指導医／内科認定医・指導医

日本ヘルスプロモーション学会 常任理事・評議員

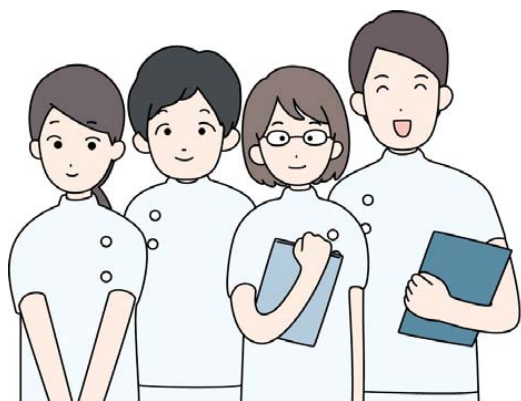
日本プライマリ・ケア連合学会 ICT委員・代議員

禁煙・運動支援を例に

- 行動変容のステージを把握
- ステージに合わせた介入のコツ

チームの作り方

- 3-5人単位で、チームを作ります
- 医療チームと患者・家族チームでペアを作ります



医療チーム ↔ 患者・家族チーム

班の中で1人ずつ 窓口を決めて下さい

- 1人、担当看護師役
- 他の人は、作戦会議の際にアドバイス
- 1人、患者役
- 他の人は、家族役で登場
- 家族は、アドリブ参加となります



シナリオを配ります

- ✓患者・家族役用
- ✓医療者役用
- ✓シナリオを参考に、
その他の設定は自由

1回目のPOINT

1回目の面接では

- ✓「ステージ判断」と
- ✓「障害探し」
を中心に

時間配分（初回のみステップごとにSTOPします）

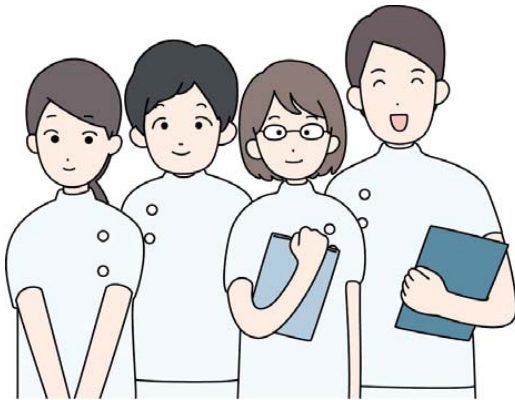
- 3分：準備
患者さんのステージ、家族構成、キャラ設定など
- 2分：面接①（ステージ・ファクター探し）
- 5分：作戦会議
- 2分：面接②（介入）
- 3分：感想

ディスカッションのポイント

- シナリオ開示：
ステージの確認と障害の評価
- 担当看護師役：
うまくできた点、難しかった点など
- 患者役：担当看護師役へフィードバック
良かった点、介入して欲しかった点
- その他の参加者から感想など

2回目以降

医療チーム ↔ 患者・家族チーム
主役は、先ほどと別の人にしてもOK



時間配分（2回目以降はノンストップ）

- 3分：準備

患者さんのステージ、家族構成、キャラ設定など

- 面接（ステージ・ファクター探し、介入）

手元のシナリオに行動変容のステージを記入して下さい

10分

- 適宜、作戦会議

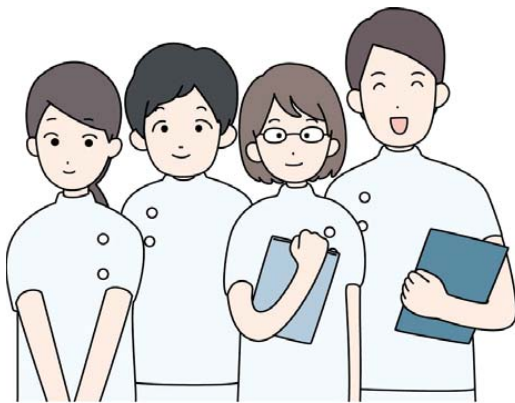
- 7分：感想と互いにアドバイス

ディスカッションのポイント

- シナリオ開示：
ステージの確認と障害の評価
- 担当看護師役：
うまくできた点、難しかった点など
- 患者役：担当看護師役へフィードバック
良かった点、介入して欲しかった点
- その他の参加者から感想など

3回目以降も2回目と同様のやり方です

医療チーム ↔ 患者・家族チーム
主役は、なるべく、先ほどと
別の人にしてください



ディスカッションのポイント

- シナリオ開示：
ステージの確認と障害の評価
- 担当看護師役：
うまくできた点、難しかった点など
- 患者役：担当看護師役へフィードバック
良かった点、介入して欲しかった点
- その他の参加者から感想など

運用方法について

- 各班は、少なくとも1回づつ、医療者チームと患者・家族チームを経験しておくといでしょう。
- 行動変容のステージや難易度の異なるシナリオを用意しております。
- 全て実施することが望ましいですが、実施できる時間や参加者のレベルに合わせて、用意されたシナリオを選んでください。

まとめ

- 行動変容のステージ判断と障害探しが最も重要
- 患者・家族が主体的にできるように支援
- あくまでも、患者さんの目標に合わせて、
ともに進んでゆく姿勢で。
(医療者の目標になってしまわないように)